



那覇市

## 令和2年度那覇市政功労者表彰式

### 式次第

1. 入 場 市政功労者
2. 式 辞 那覇市長 城間 幹子
3. 祝 辞 那覇市議会議長 久高 友弘
4. 表 彰 市政功労者
5. 代表挨拶 市政功労者代表 仲田 幸子 様

日時：令和2年10月23日（金）午後3時から  
会場：那覇市議会 議場（那覇市役所本庁舎4階）

※本表彰式は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、表彰式会場への入場を制限しております。皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

## 令和2年度 那覇市政功労者 一覧

登録番号 460 号 大田 征夫 (78 歳)	昭和 54 年の開業から、地域の健康増進・健康管理及び疾病予防に尽力。また、長年にわたり学校医を務め、学校保健活動を推進し、児童の健康管理、健康教育並びに疾病予防に努めるとともに、保育園の園医として、疾病予防やアレルギー疾患への対応など、本市の健康福祉の増進に貢献。
登録番号 461 号 太田 節子 (87 歳)	昭和 49 年から 42 年間にわたり本市小学校及び中学校で、学校薬剤師として学校長及び養護教諭との連携を密にし、学校環境衛生の改善に尽力。また、担当校の学校保健委員会を通して学校環境衛生の重要性を説き、特に日常検査の大切さを指導助言し、本市の学校保健の発展に貢献。
登録番号 462 号 太田 敏勝 (73 歳)	昭和 57 年から那覇市体育指導委員として、市民の体力の向上、スポーツ・レクリエーションの普及・推進に尽力。さらに、昭和 54 年から長きにわたり少年補導員として、青少年の非行防止や健全育成のための活動にも尽力し、本市の青少年の健全育成に貢献。
登録番号 463 号 島袋 常榮 (76 歳)	壺屋陶器事業協同組合の理事長を 12 年間務め、組合の発展に尽力するとともに、壺屋焼の宣伝普及に貢献。また、那覇市制施行 90 周年記念事業の一環として設置された壺屋焼巨大シーサーの製作では、理事長として指揮を執るなど、本市の伝統工芸の発展に貢献。
登録番号 464 号 高良 政勝 (80 歳)	昭和 57 年から那覇市立壺屋小学校の歯科校医を務め、児童生徒の健康保持増進に尽力するとともに、歯科保健衛生の啓発に努め、乳幼児歯科健診等にも協力。また、対馬丸記念会理事長・会長、対馬丸記念館館長として、戦没者の追悼と遺族の福祉の向上、子どもたちへの平和学習推進に貢献。
登録番号 465 号 仲田 幸子 (87 歳)	戦後、15 歳で劇団に入団。舞台上観客が湧きかえったことをきっかけに、自他ともに喜劇の女王と認める存在として活躍。戦後の激動の時代にあった沖縄県民に生きる喜びと力を与えるとともに、多くの役者を育て、沖縄芝居の継承・発展に尽力し、本市の芸能文化の発展に貢献。
登録番号 466 号 平山 良明 (85 歳)	高校教諭として生徒に弁論を指導し、県内初を含む教え子を次々に全国優勝に導き、戦後沖縄の教育界を盛り上げた。また、『沖縄文学全集巻 3・短歌編』を編集し、沖縄短歌界の文化的地位を築くとともに、おもろ研究会第 2 代会長として多くの研究者・専門家を育成し、本市の芸術文化の発展に貢献。
登録番号 467 号 山根 春代 (72 歳)	長年にわたり、子ども会育成連絡協議会会長や中学校区青少年健全育成協議会会長を務め、行政の審議委員を歴任するなど、本市の青少年の健全育成に貢献。さらに、うるく地域づくり協議会副会長や小禄南小学校区まちづくり協議会会長を務め、本市の協働によるまちづくりの推進に貢献。

※敬称略・順不同